

定期監査報告書

1. 監査の期日

令和4年1月20日・21日

2. 監査の対象

黒石市国民健康保険黒石病院事業会計

黒石市水道事業等会計

黒石市下水道事業会計

3. 監査の方法

令和3年度において執行された事務事業に関し、あらかじめ監査資料の提出を求め、さらに関係帳簿類に基づいて関係者から説明を聴取したほか、例月出納検査の結果も参考にして実施した。

4. 監査の要点

(1) 予算の執行状況について

ア 事務事業は計画的に行われ、かつ効率的に運営されているか。

イ 不経済及び不適正な支出が行われていないか。

ウ 事業計画の進捗状況はどうなっているか。

エ 諸契約事務処理は適正に行われているか。

(2) 財産の保全管理について

ア 各台帳の整備は適正であるか。

イ 良好な状態で維持管理されているか。

5. 監査の結果

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理され、財産及び施設の管理面においても良好であると認めた。

なお、監査時における各事務処理に関して注意を促した軽微な事項については省略する。

監査結果の詳細は次のとおりである。

《黒石市国民健康保険黒石病院事業会計》

1. 事業概況

項 目		令和3年度	令和2年度	増 減	
病 床 数		257床	257床	0床	
予 定 患 者 数	入 院	患者数	66,610人	68,800人	△2,190人
		1日平均	182人	188人	△6人
	外 来	患者数	129,150人	136,080人	△6,930人
		1日平均	534人	560人	△26人
	計	患者数	195,760人	204,880人	△9,120人
		1日平均	716人	748人	△32人
項 目		令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減	
実 績 患 者 数	入 院	患者数	37,564人	42,173人	△4,609人
		1日平均	154.0人	172.8人	△18.8人
	外 来	患者数	79,142人	79,988人	△846人
		1日平均	485.5人	490.7人	△5.2人
	計	患者数	116,706人	122,161人	△5,455人
		1日平均	639.5人	663.5人	△24.0人
病 床 利 用 率		59.9%	67.3%	△7.4 點	
患者1人1日当り医業収益		20,349円	20,752円	△403円	
患者1人1日当り医業費用		23,394円	23,241円	153円	
職 員 数	医 師	20人	19人	1人	
	看 護 師	149人	154人	△5人	
	医 療 技 術	40人	41人	△1人	
	事 務	18人	18人	0人	
	計	(定数260人) 227人	(定数260人) 232人	△5人	

令和3年11月末日現在では、予定患者総数 195,760 人に対して実績患者総数は 59.6%の 116,706 人で、前年同期実績患者総数 122,161 人を 5,455 人下回っている。

実績患者数の内訳は、入院患者数が 37,564 人（前年同期 42,173 人）で 4,609 人減、外来患者数は 79,142 人（前年同期 79,988 人）で 846 人減となっている。

病床利用率は 59.9%（前年同期 67.3%）で、入院患者数の減により 7.4 ポイント低下となっている。

また、患者 1 人 1 日当りの医業収益は 20,349 円（前年同期 20,752 円）で、同医業費用 23,394 円（前年同期 23,241 円）を 3,045 円下回っている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（含消費税）

(単位 円・%)

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
収益計	4,687,747,000	2,780,230,276	59.3
医業収益	4,208,644,000	2,374,854,681	56.4
医業外収益	434,856,000	361,160,009	83.1
特別利益	44,247,000	44,215,586	99.9
費用計	4,880,504,000	2,744,435,978	56.2
医業費用	4,597,428,000	2,730,258,142	59.4
医業外費用	202,165,000	11,802,446	5.8
特別損失	80,911,000	2,375,390	2.9

(2) 資本的収入及び支出（含消費税）

(単位 円・%)

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
資本的収入	361,239,000	235,088,000	65.1
負担金	226,547,000	226,547,000	100.0
企業債	123,400,000	0	0.0
国保特別会計繰入金	2,750,000	0	0.0
補助金	8,542,000	8,541,000	100.0
資本的支出	361,239,000	99,239,831	27.5
建設改良費	201,175,000	35,137,254	17.5
企業債償還金	159,344,000	64,102,577	40.2
貸付金	720,000	0	0.0

予算執行状況は上記のとおりである。

財務事務は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和3年11月末日現在	令和3年4月1日期首	増 減
資 産	5,008,557,002	5,199,911,365	△191,354,363
負 債	6,478,595,577	6,668,744,227	△190,148,650
資 本	△1,470,038,575	△1,468,832,862	△1,205,713

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、おおむね適正に事務処理されていると認めたが、関係書類に軽微なミスが見られた。

(3) 過年度医業未収金について

令和3年11月末日現在の過年度医業未収金残高は、入院が212件16,275,854円、外来が503件2,548,400円、計715件18,824,254円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、前年同期比で入院患者数が4,609人(10.9%)減、外来患者数が846人(1.1%)減、病床利用率は7.4ポイント低下となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支比較表(除消費税)」に示されているとおり、病院事業収益は2,774,532,156円で前年同期比19,595,741円(0.7%)の増となっており、内訳は医業収益が161,873,629円(6.4%)減の2,369,444,083円、医業外収益が169,313,307円(88.4%)増の360,872,487円である。医業収益のうち入院収益は173,944,539円(9.5%)の減、外来収益は4,900,853円(0.8%)の減となっている。

病院事業費用は2,785,345,742円で前年同期比118,765,647円(4.1%)の減となっており、内訳は医業費用が107,054,382円(3.8%)減の2,682,122,214円、医業外費用が10,238,312円(9.2%)減の100,848,138円である。

収支差引では、前年同期149,174,974円の赤字に対し、138,361,388円(92.8%)赤字が縮小し、10,813,586円の赤字となっている。

【参考資料】

収益の収支比較表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減
病院事業収益		2,774,532,156	2,754,936,415	19,595,741
	医業収益	2,369,444,083	2,531,317,712	△161,873,629
	入院収益	1,654,468,917	1,828,413,456	△173,944,539
	外来収益	636,579,472	641,480,325	△4,900,853
	その他医業収益	78,395,694	61,423,931	16,971,763
	医業外収益	360,872,487	191,559,180	169,313,307
	受取利息・配当金	0	0	0
	他会計負担金	223,453,000	19,572,000	203,881,000
	その他医業外収益	137,419,487	171,987,180	△34,567,693
	特別利益	44,215,586	32,059,523	12,156,063
病院事業費用		2,785,345,742	2,904,111,389	△118,765,647
	医業費用	2,682,122,214	2,789,176,596	△107,054,382
	給与費	1,570,178,922	1,606,436,279	△36,257,357
	材料費	369,072,290	411,220,562	△42,148,272
	経費	595,560,715	635,138,696	△39,577,981
	運営委員会費	19,005	17,005	2,000
	減価償却費	141,770,624	129,339,191	12,431,433
	資産減耗費	1,114,552	2,787,530	△1,672,978
	研究研修費	4,406,106	4,237,333	168,773
	医業外費用	100,848,138	111,086,450	△10,238,312
	企業債利子	5,799,734	6,325,715	△525,981
	一時借入金利子	885,872	1,602,156	△716,284
	リース資産利息	460,563	413,024	47,539
	長期前払消費税勘定償却	3,326,922	3,360,030	△33,108
	雑支出	90,375,047	99,385,525	△9,010,478
	特別損失	2,375,390	3,848,343	△1,472,953
収 支 差 引		△10,813,586	△149,174,974	138,361,388

《黒石市水道事業等会計（水道事業）》

1. 事業概況

項 目		令和3年度	令和2年度	増 減
業務 予 定 量	給 水 戸 数	10,490 戸	10,500 戸	△10 戸
	年 間 総 給 水 量	2,540,000 m ³	2,655,200 m ³	△115,200 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	6,959 m ³	7,275 m ³	△316 m ³
項 目		令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減
実 績 量	給 水 戸 数	10,640 戸	10,642 戸	△2 戸
	給 水 量	1,672,427 m ³	1,614,752 m ³	57,675 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	6,854 m ³	6,618 m ³	236 m ³
	有 収 水 量	1,488,242 m ³	1,468,466 m ³	19,776 m ³
	有 収 率	89.0%	90.9%	△1.9 ポイント
	供 給 単 価	292 円	318 円	△26 円
	給 水 原 価	172 円	201 円	△29 円
職 員 数	事 務	4 人	5 人	△1 人
	技 術	3 人	3 人	0 人
	計	(定数14人) 7人	(定数14人) 8人	△1人

令和3年11月末日現在の実績量は、業務予定量に対して給水戸数が101.4%の10,640戸、給水量が65.8%の1,672,427m³、1日平均給水量が98.5%の6,854m³となっている。

実績量を前年同期と比べると、給水戸数2戸(0.02%)減、給水量57,675m³(3.6%)増、1日平均給水量236m³(3.6%)増、有収水量19,776m³(1.3%)増、有収率1.9ポイント低下となっている。

また、供給単価は26円減、給水原価は29円の減となっている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
収益計	741,480,000	492,549,357	66.4
営業収益	699,602,000	484,111,653	69.2
営業外収益	41,877,000	8,423,789	20.1
特別利益	1,000	13,915	1,391.5
費用計	688,360,000	280,976,469	40.8
営業費用	622,777,000	263,282,449	42.3
営業外費用	56,820,000	13,361,540	23.5
特別損失	3,301,000	4,332,480	131.2
予備費	5,462,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
資本的収入	214,000,000	0	0.0
企業債	186,100,000	0	0.0
補助金	20,000,000	0	0.0
負担金	7,900,000	0	0.0
資本的支出	393,709,000	85,592,773	21.7
建設改良費	228,507,000	4,450,719	1.9
企業債償還金	163,383,000	81,142,054	49.7
国庫補助金精算金	1,819,000	0	0.0

予算執行状況は上記のとおりである。

財務事務は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和3年11月末日現在	令和3年4月1日期首	増 減
資 産	5,075,837,198	5,042,693,969	33,143,229
負 債	2,531,328,708	2,685,235,837	△153,907,129
資 本	2,544,508,490	2,357,458,132	187,050,358

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、適正に事務処理されていると認めた。

(3) 過年度営業未収金について

令和3年11月末日現在の過年度営業未収金残高は、716件3,258,591円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、前年同期比で給水戸数が2戸(0.02%)減の10,640戸、給水量が57,675 m³(3.6%)増の1,672,427 m³、有収水量が19,776 m³(1.3%)増の1,488,242 m³で、有収率は1.9ポイント低下の89.0%となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支比較表(除消費税)」に示されているとおり、水道事業収益は447,855,235円で前年同期比34,805,954円(7.2%)の減となっており、内訳は営業収益が33,027,207円(7.0%)減の440,183,230円、営業外収益が1,718,438円(18.3%)減の7,658,090円、特別利益が60,309円(81.3%)減の13,915円である。

水道事業費用は260,804,877円で前年同期比34,776,022円(11.8%)の減となっており、内訳は営業費用が37,045,338円(13.2%)減の243,134,197円、営業外費用が1,943,538円(12.7%)減の13,361,540円、特別損失が4,212,854円(4,375.4%)増の4,309,140円である。

収支差引では、前年同期187,080,290円の黒字に対し、29,932円(0.02%)減の187,050,358円の黒字となっている。

【参考資料】

収益的収支比較表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減
水道事業収益		447,855,235	482,661,189	△34,805,954
営業収益		440,183,230	473,210,437	△33,027,207
給水収益		434,041,710	467,286,830	△33,245,120
受託工事収益		0	16,307	△16,307
その他営業収益		1,399,000	1,477,500	△78,500
受託料		4,742,520	4,429,800	312,720
営業外収益		7,658,090	9,376,528	△1,718,438
受取利息及び配当金		0	0	0
加入金		6,400,000	8,100,000	△1,700,000
雑収益		1,258,090	1,276,528	△18,438
特別利益		13,915	74,224	△60,309
水道事業費用		260,804,877	295,580,899	△34,776,022
営業費用		243,134,197	280,179,535	△37,045,338
原水及び浄水費		143,017,520	189,800,385	△46,782,865
配水及び給水費		60,004,252	52,427,028	7,577,224
受託工事費		0	0	0
総係費		40,035,351	37,925,568	2,109,783
審議会費		77,074	26,554	50,520
その他営業費用		0	0	0
営業外費用		13,361,540	15,305,078	△1,943,538
支払利息		13,361,540	15,292,399	△1,930,859
雑支出		0	12,679	△12,679
特別損失		4,309,140	96,286	4,212,854
収支差引		187,050,358	187,080,290	△29,932

《黒石市水道事業等会計（簡易水道事業）》

1. 事業概況

項 目		令和3年度	令和2年度	増 減
業務 予 定 量	給 水 戸 数	379 戸	381 戸	△2 戸
	年 間 総 給 水 量	156,216 m ³	158,727 m ³	△2,511 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	428 m ³	435 m ³	△7 m ³
項 目		令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減
実 績 量	給 水 戸 数	375 戸	378 戸	△3 戸
	給 水 量	111,105 m ³	105,586 m ³	5,519 m ³
	1 日 平 均 給 水 量	455 m ³	433 m ³	22 m ³
	有 収 水 量	74,627 m ³	72,808 m ³	1,819 m ³
	有 収 率	67.2%	69.0%	△1.8 ポイント
	供 給 単 価	171 円	173 円	△2 円
	給 水 原 価	118 円	206 円	△88 円
職 員 数	事 務	0 人	1 人	△1 人
	技 術	1 人	0 人	1 人
	計	(定数14人) 1人	(定数14人) 1人	0人

令和3年11月末日現在の実績量は、業務予定量に対して給水戸数が98.9%の375戸、給水量が71.1%の111,105m³、1日平均給水量が106.3%の455m³となっている。

実績量を前年同期と比べると、給水戸数3戸(0.8%)減、給水量5,519m³(5.2%)増、1日平均給水量22m³(5.1%)増、有収水量1,819m³(2.5%)増、有収率1.8ポイント低下となっている。

また、供給単価は2円減、給水原価は88円の減となっている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
収益計	19,956,000	14,285,074	71.6
営業収益	19,696,000	14,027,497	71.2
営業外収益	259,000	0	0.0
特別利益	1,000	257,577	25,757.7
費用計	40,282,000	9,482,133	23.5
営業費用	38,049,000	9,473,621	24.9
営業外費用	1,122,000	7,695	0.7
特別損失	111,000	817	0.7
予備費	1,000,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
資本的収入	0	0	0.0
資本的支出	279,000	0	0.0
建設改良費	279,000	0	0.0

予算執行状況は上記のとおりである。

財務事務は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和3年11月末日現在	令和3年4月1日期首	増 減
資 産	306,564,447	301,492,233	5,072,214
負 債	150,630,390	149,737,058	893,332
資 本	155,934,057	151,755,175	4,178,882

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、適正に事務処理されていると認めた。

(3) 過年度営業未収金について

令和3年11月末日現在の過年度営業未収金残高は、8件34,717円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、前年同期比で給水戸数が3戸(0.8%)減の375戸、給水量が5,519 m³(5.2%)増の111,105 m³、有収水量が1,819 m³(2.5%)増の74,627 m³で、有収率は1.8ポイント低下の67.2%となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支比較表(除消費税)」に示されているとおり、簡易水道事業収益は13,009,847円で前年同期比444,773円(3.5%)の増となっており、内訳は営業収益が187,550円(1.5%)増の12,752,270円、営業外収益が0円、特別利益が257,223円(72,661.9%)増の257,577円である。

簡易水道事業費用は8,830,965円で前年同期比7,033,040円(44.3%)の減となっており、内訳は営業費用が6,210,552円(41.3%)減の8,822,453円、営業外費用が7,695円(皆増)で、特別損失が830,183円(99.9%)減の817円である。

収支差引では、前年同期3,298,931円の赤字に対し、7,477,813円(226.7%)増の4,178,882円の黒字となっている。

【参考資料】

収益の収支比較表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減
簡易水道事業収益		13,009,847	12,565,074	444,773
	営業収益	12,752,270	12,564,720	187,550
	給水収益	12,752,270	12,564,720	187,550
	受託工事収益	0	0	0
	その他営業収益	0	0	0
	受託料	0	0	0
	営業外収益	0	0	0
	受取利息及び配当金	0	0	0
	加入金	0	0	0
	雑収益	0	0	0
	特別利益	257,577	354	257,223
簡易水道事業費用		8,830,965	15,864,005	△7,033,040
	営業費用	8,822,453	15,033,005	△6,210,552
	原水及び浄水費	4,745,934	4,443,988	301,946
	配水及び給水費	3,493,670	10,194,839	△6,701,169
	受託工事費	0	0	0
	総係費	582,849	394,178	188,671
	審議会費	0	0	0
	その他営業費用	0	0	0
	営業外費用	7,695	0	7,695
	支払利息	0	0	0
	雑支出	7,695	0	7,695
	特別損失	817	831,000	△830,183
収支差引		4,178,882	△3,298,931	7,477,813

《黒石市下水道事業会計》

1. 事業概況

項 目		令和3年度	令和2年度	増 減
業務 予定 量	排 水 戸 数	6,570 戸	6,580 戸	△10 戸
	年 間 総 排 水 量	1,469,000 m ³	1,489,000 m ³	△20,000 m ³
	1 日 平 均 排 水 量	4,025 m ³	4,079 m ³	△54 m ³
項 目		令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減
実 績 量	行 政 区 域 内 人 口	32,005 人	32,580 人	△575 人
	処 理 区 域 内 人 口	18,339 人	18,538 人	△199 人
	排 水 戸 数	6,634 戸	6,599 戸	35 戸
	普 及 率	57.3%	56.9%	0.4 ㊦
	水 洗 便 所 設 置 済 人 口	15,468 人	15,592 人	△124 人
	水 洗 化 率	84.3%	84.1%	0.2 ㊦
	総 流 入 水 量	1,218,942 m ³	1,162,952 m ³	55,990 m ³
	総 排 水 (有 収) 量	992,218 m ³	988,509 m ³	3,709 m ³
	1 日 平 均 排 水 (有 収) 量	4,066 m ³	4,051 m ³	15 m ³
	有 収 率	81.4%	85.0%	△3.6 ㊦
	使 用 料 単 価	217.3 円	216.8 円	0.5 円
職 員 数	事 務	2 人	2 人	0 人
	技 術	2 人	2 人	0 人
	計	(定数8人) 4 人	(定数8人) 4 人	0 人

令和3年11月末日現在の実績量は、業務予定量に対して排水戸数が101.0%の6,634戸、総排水(有収)量が67.5%の992,218m³、1日平均排水(有収)量が101.0%の4,066m³となっている。

実績量を前年同期と比べると、排水戸数35戸(0.5%)増、総排水(有収)量3,709m³(0.4%)増、1日平均排水(有収)量15m³(0.4%)増、有収率3.6ポイント低下となっている。

2. 予算執行状況

(1) 収益的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
収益計	679,474,000	245,216,594	36.1
営業収益	353,161,000	237,394,473	67.2
営業外収益	240,383,000	0	0.0
特別利益	85,930,000	7,822,121	9.1
費用計	634,868,000	154,977,733	24.4
営業費用	538,632,000	121,320,795	22.5
営業外費用	91,825,000	33,076,723	36.0
特別損失	1,147,000	580,215	50.6
予備費	3,264,000	0	0.0

(2) 資本的収入及び支出（含消費税）

（単位 円・％）

科目 \ 区分	年間計画	令和3年11月末日 現在実績	予算執行率
資本的収入	677,077,000	5,340,980	0.8
企業債	303,000,000	0	0.0
補助金	369,326,000	0	0.0
負担金	4,751,000	5,340,980	112.4
資本的支出	764,188,000	335,713,474	43.9
建設改良費	119,123,000	14,648,783	12.3
企業債償還金	645,065,000	321,064,691	49.8

予算執行状況は上記のとおりである。

財務事務は効率性を考慮しながら適正に執行されていると認めた。

3. 財務内容

(単位 円)

区 分	令和3年11月末日現在	令和3年4月1日期首	増 減
資 産	9,631,588,353	9,453,415,298	178,173,055
負 債	10,620,953,371	10,526,104,720	94,848,651
資 本	△989,365,018	△1,072,689,422	83,324,404

財務内容は上記のとおりである。

(1) 固定資産について

固定資産台帳に基づいて調査した結果、良好な状態で維持管理されていると認めた。

(2) 契約事務について

諸契約に係る書類を調査した結果、適正に事務処理されていると認めた。

(3) 過年度営業未収金について

令和3年11月末日現在の過年度営業未収金残高は、下水道使用料が1,205件3,813,224円、受益者負担金が24件213,830円で、計1,229件4,027,054円となっている。

4. 総 括

予算執行に伴う事務処理及び事業の管理運営については、全般にわたって適正に処理されているものと認めた。

事業概況でみると、前年同期比で排水戸数が35戸(0.5%)増の6,634戸、総排水(有収)量が3,709m³(0.4%)増の992,218m³で、有収率は3.6ポイント低下の81.4%となっている。

事業収支については、「【参考資料】収益的収支比較表(除消費税)」に示されているとおり、下水道事業収益は222,976,646円で前年同期比4,448,433円(2.0%)の増となっており、内訳は営業収益が1,394,679円(0.7%)増の215,860,880円、営業外収益が0円、特別利益が3,053,754円(75.2%)増の7,115,766円である。

下水道事業費用は144,993,222円で前年同期比14,790,268円(9.3%)の減となっており、内訳は営業費用が9,809,491円(8.1%)減の111,389,026円、営業外費用が5,456,937円(14.2%)減の33,076,723円、特別損失が476,160円(928.0%)増の527,473円である。

収支差引では、前年同期58,744,723円の黒字に対し、19,238,701円(32.7%)増の77,983,424円の黒字となっている。

【参考資料】

収益的収支比較表（除消費税）

（単位 円）

科 目	区 分	令和3年11月末日現在	令和2年11月末日現在	増 減
下水道事業収益		222,976,646	218,528,213	4,448,433
営業収益		215,860,880	214,466,201	1,394,679
下水道使用料		215,595,007	214,283,101	1,311,906
受託事業収益		0	0	0
その他営業収益		265,873	183,100	82,773
営業外収益		0	0	0
受取利息及び配当金		0	0	0
他会計補助金		0	0	0
雑収益		0	0	0
その他営業外収益		0	0	0
特別利益		7,115,766	4,062,012	3,053,754
下水道事業費用		144,993,222	159,783,490	△14,790,268
営業費用		111,389,026	121,198,517	△9,809,491
管渠費		2,950,498	21,442,582	△18,492,084
ポンプ場費		4,407,047	4,340,222	66,825
排水設備指導費		3,836,443	3,519,507	316,936
水洗化促進費		1,436	2,771	△1,335
総係費		17,057,812	14,963,280	2,094,532
その他営業費用		83,135,790	76,930,155	6,205,635
営業外費用		33,076,723	38,533,660	△5,456,937
支払利息		33,039,523	38,467,233	△5,427,710
雑支出		37,200	66,427	△29,227
特別損失		527,473	51,313	476,160
収 支 差 引		77,983,424	58,744,723	19,238,701